

あたらしい取組 —よりよい図書館を目指して—

「ことばのうみ」44号紙上でご紹介しましたとおり、宮城県図書館では、『宮城県図書館振興基本計画』を策定し、宮城県図書館が目指す姿を明らかにしました。その理想を実現するための取組が始められています。今号では、現在始まった様々な取組について、具体的な例を挙げてご紹介していきます。

◆ パスファインダーの作成

宮城県図書館にある100万冊を超える図書や雑誌、さらに膨大な情報を秘めた各種データベースやインターネット。その中から、必要な情報を素早く探し出すのは、一朝一夕ではできません。図書館で効率よく目的とする情報を調べ出すためには、図書館資料に関する知識とちょっとしたコツが必要です。それを利用者の方々にわかりやすくまとめたものがパスファインダーです。



パスファインダーは、特定のテーマに関する資料や情報を調べる際に図書館が提供できる関連資料の調べ方に関する手引きです。調べたいテーマ毎に、「どんなキーワードで探し出していったらよいのか」「どのような図書・雑誌で調べたらよいのか」「インターネットサイトやデータベースでは、どのようなものがあるか」そして「資料で調べきれない場合にはどうしたらよいのか」まで、具体的な資料を挙げて図書館司書が行う資料調査のコツを紹介しています。

パスファインダーについては、今年度内の発行に向けて、現在準備を進めています。

◆ 定期的な施設案内

図書館には、いつも皆様に利用していただいているオープンスペースのほかに閉架書庫などの職員しか入れないスペースがあります。図書館に所蔵されている資料の多くはこれらの書庫に保存されており、素早い資料提供を行うための設備やアイデアが詰まっています。



このような普段公開していない施設や資料を利用者の皆様に見学していただき、「宮城県図書館のことをもっと知ってもらおう!」ということで、平成25年7月から、毎月第3土曜日に図書館見学ツアーを開催しています。

毎回約1時間のコースで、50万冊を収蔵する閉架書庫、館内を縦横に走り素早い資料出納をサポートする資料搬送機などの図書館設備、新聞のマイクロフィルムや館内で一番重い本から豆本まで普段あまり見ることのできない資料を紹介いたします。

開始以来50名を超える利用者の皆様に参加いただきましたが、「普段見ることのできない場所に入ったり、感動です!!」「表に出ていない本も整理されていて必要な時にすぐ出せる工夫がすごいと思いました。」などの声をいただいております。

来月以降も継続して実施していきますので、ぜひご参加ください。

◆ 市町村図書館等職員への支援

宮城県内全域の皆様には図書館サービスを活用してもらうためには、1ヶ所しかない県図書館を充実させるだけでは十分ではありません。いつでも、どこでも、だれもが、身近な地域で高度な図書館サービスを受けられる環境を作っていくのも県図書館の仕事であると考えています。



そのために各市町村にある図書館や公民館図書室の希望により、それぞれの図書館等に訪問し、県図書館職員が講師となって図書館業務に関する知識を講義したり、作業の指導・助言を行う「出前講座」の事業を開始しました。今年度は、現在までに4市町6回の支援活動を実施しています。

6～7月にかけては、平成26年度に開校する色麻町立小中一貫校図書室に併設する、色麻町公民館図書室資料再整理の支援を3回にわたって実施しました。公民館図書室の古くなった図書の除籍作業や、新しい図書室に併せた図書の再分類作業などを公民館図書室の職員と共に行いました。

今年度後期においても、各所で「出前講座」を実施して、県内図書館等のサービス向上のための活動を行っていきます。

◆ 震災資料の収集

震災に関する貴重な記録が失われる前に、県全域の震災関係資料を収集し、将来に備えるための資料を提供すること、これも宮城県図書館が取り組んでいく重要な使命です。



宮城県図書館では、『東日本大震災文庫』を設置し、震災に関する資料の収集を進めております。購入可能な資料にとどまらず、非売品や地域の配布資料も収集するべく、情報をお寄せいただいております。

また、冊子として刊行されたものばかりではなく、ポスターやチラシ、コミュニティ誌、復興イベント等での挨拶原稿なども収集しております。関係団体へ資料の寄贈依頼の文書をお送りするほか、県内各地に赴き、直接資料提供に関するお願いもさせていただきます。

皆様のご協力をいただき、当時の写真や、被災された方々の生活再建・事業再建の相談会のチラシ、仮設住宅団地でのコミュニティ誌、また、団体でまとめた震災に関する記録誌などを頂戴しております。

東日本大震災で、全県的にどんなことが起こり、どのように対応したのかがわかるようなアーカイブを目指して収集をして参りますので、引き続きご協力をお願いいたします。

このような様々な活動を積み重ねることによって、「いつでもどこでもだれでも本や情報にアクセスできる環境の整備」という宮城県図書館の使命と果たすべき役割を実現していきますので、皆様のさらなる利用・ご支援をいただきますようお願いいたします。